

発

大音山瓦窯跡（大崎市）

高田山遺跡（栗原市）

掘

令和5年度 宮城の発掘調査パネル展

宮城県教育庁文化財課

調

多賀城跡（多賀城市）

姥沢遺跡（村田町）

査



仙台城跡（仙台市）

発



赤井官衙遺跡（東松島市）

掘

令和5年度 宮城の発掘調査パネル展

宮城県教育庁文化財課



富沢遺跡（仙台市）

調



西岡遺跡（加美町）

査

ごあいさつ

宮城県には、旧石器時代から明治時代まで約6,200箇所
の遺跡があります。これらは私たちの祖先が残した貴重
な遺産であり、大切に保存し後世に伝えていくことが
私たちの責務と考えております。

県内では毎年、一年に約300件から500件の発掘調査が
県や各市町村の教育委員会、大学などの教育機関によっ
ておこなわれています。今回は令和5年度におこなわれ
た調査のなかで、特に注目すべき8つの遺跡の成果につ
いてご紹介します。

県教育委員会では、遺跡の保存と活用に全力をあげて
取り組んでおりますが、この機会に遺跡に親しんでいた
だき、地域の遺跡や文化財保護へのご理解を深めていた
だくきっかけになれば幸いです。

今回の展示にあたって快くご協力いただきました各教
育委員会・機関に対し、この場を借りて厚く御礼申し上
げます。

宮城県教育庁文化財課

令和5年度 パネル展示遺跡の位置と時代

時代・年代と主な出来事

旧石器時代

- 約800～700万年前 アフリカで人類が誕生する
- 約4万年前 後期旧石器時代が始まる

縄文時代

土器や弓矢が使われるようになり、狩猟や採集によって、食料を得て、定住生活をしていました。

- 約1万6000年前 土器・弓矢が出現する
- 約5000年前 三内丸山遺跡（青森市）で集落が営まれる ①
- 約4000年前 東北北部で環状列石が多くつくられる。 ②

弥生時代

稲作が行われますが、狩猟・漁労活動は縄文時代に引き続き活発に行われました。

- 紀元前400年頃 東北地方で米作りが始まる
- 紀元前300年頃 仙台平野において水田の造営が始まる ③

古墳時代

各地に出現した有力者が権力の象徴として数多くの古墳を造りました。

- 400年頃 豪族が盛んに古墳を造る ④

飛鳥時代

- 607年 推古天皇、小野妹子を隋に遣わす（遣隋使）
- 645年 大化の改新

奈良時代

平城京が都になった時代で、天皇を頂点とする中央集権体制が本格的に始まりました。

- 710年 平城京（奈良市）に都を移す ⑤
- 724年 多賀城が創建される ⑥
- 752年 東大寺の大仏が完成する
- 780年 蝦夷の反乱で多賀城が火災にあう ⑦

平安時代

平安京が都になった時代で、天皇や貴族を中心にした王朝文化が開花しました。

- 794年 平安京（京都市）に都を移す
- 869年 貞観大地震で多賀城が大きな被害を受ける
- 894年 遣唐使の派遣が停止される
- 1167年 平清盛が太政大臣となる

鎌倉時代

- 1192年 源頼朝が征夷大将軍になる
- 1274・1281年 文永・弘安の後（元寇）が起こる

室町時代

- 1338年 足利尊氏が室町幕府を開く
- 1467年 応仁の乱が起こる

安土桃山時代

- 1590年 豊臣秀吉が天下を統一する
- 1600年 仙台城の築城が始まる

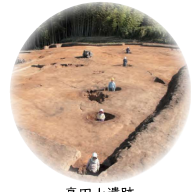
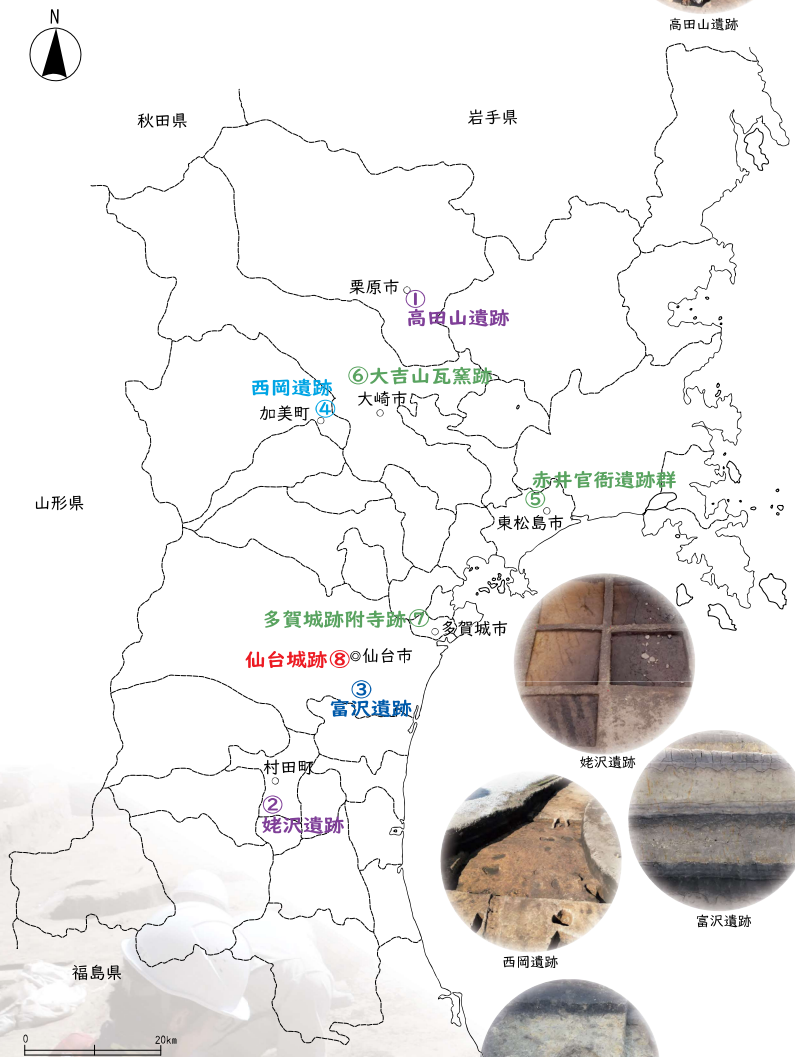
江戸時代

徳川家康により江戸幕府が開かれ、幕藩体制が確立しました。

- 1603年 徳川家康が江戸幕府を開く
- 1611年 慶長三陸地震津波で仙台平野が大きな被害を受ける ⑧

明治時代

- 1868年 明治維新
- 1876年 明治天皇が東北を巡幸する。



高田山遺跡



姥沢遺跡



富沢遺跡



西岡遺跡



赤井官衙遺跡群



大吉山瓦窯跡



多賀城跡附寺跡



仙台城跡

外枠の色は、それぞれの時代の長さを表しているんだね！
こうしてみると、旧石器時代と縄文時代って、とても長いことがわかるね！



れんげもん ちゃん
宮城県生まれの、瓦の妖精。
頭の軒丸瓦（蓮花文）がチャームポイント。



宮城県文化財課技師
宮城県文化財課の職員。
パネルの内容を補足します。